

# ヴァジュラ チベタン ベル 『金剛杵 & 金剛鈴』

チベット仏教の法具。

ヴァジュラは男性(力)、ベルは女性(智慧)の象徴。  
右手のヴァジュラで煩惱を打ち砕きながら、  
左手のベルで仏に祈りを届ける…、とされる。



- ☆ヴァジュラは元々 武器で、ツメの本数で独鉗(ドッコ)、三鉗、五鉗、七鉗、九鉗…。空海さんの三鉗が有名だが、お不動さんの剣、護摩壇の四隅に立てる金剛槌(ケツ)など、バリエーションも豊富。ネパールでは独鉗をプルバと呼び、片刃で 持ち手にバイラヴァやガルーダが あしらわれたものも多い。(正式なバイラヴァ・プルバは銅頭+真鍮体+鉄刃だそう)アルファベットでPhurba、もしくはPhruba。
- ☆ベルの音質は、材料や職人の腕で左右。シンギング ボウルのようにリン棒でフチを擦って鳴らせるものもあるが、小さいと無理。持ち手が五鉗のベルは、五鉗鈴(ゴコレイ)と呼ばれる。